

# ～TANKYU～

谷地南部小学校  
校内研究だより  
2023. 8. 21  
No.33 文責 伊藤

## 勉強って何？

No.27で、学びの目的は「より良い自分になるため」「人生をより一層楽しむため」という内容の話をしました。本校の研究を進めていくにあたり、教職員全体で次のような捉えを共通認識としてもっていますよね。

<b>主体的な学び</b>	=	<b>「かっぱえびせん」</b>
<b>対話的な学び</b>	=	<b>「芋煮」</b>
<b>深い学び</b>	=	<b>「2日目のカレー」</b>

夏休みに入り、家で昼食を食べている時です。研究副主任を仰せつかって、主任と同じとはいかないまでも研究や教育について普段から考えるようになっていた私は、昼食の大好きなそばを食べながら次のように考えました。

## 「勉強って、『薬味』なんじゃね？」

そばは、つゆがあれば食べられます。（つゆにつけなければ、より風味を楽しむこともできますが…）ですが、ねぎやわさび、しょうがやみょうがなどの薬味があればより一層楽しむことができます。天ぷらの盛り合わせなんてあったら、テンション爆上がりですね！

同じようなことが人生でも言えるのではないのでしょうか。命があれば、人生は全うできます。しかし、そこに教科の知識や様々な技能（＝薬味）が備われば、より一層充実するのだと思います。さらに知識や技能が講じて資格（＝天ぷら）を手に入れば、楽しみ方は無限大です。えび天で楽しむか、ナスの天ぷらか。大葉の天ぷらなのか舞茸の天ぷらなのか。想像するだけでワクワクします。

一度きりの人生なので思う存分楽しんでほしいですし、そういった楽しみ方を選択できるように、大人はたくさん薬味を栽培してあげたいですね。（刈り取ったり使ったりするのは、子どもです！）